



学校教育目標 「自ら考え行動し、仲間とともに豊かな社会をつくる  
～つながる力・まなぶ力・つくる力～

No.11

# 庄内西小学校だより

令和7年(2025年)9月22日発行

校長 黒木優一



カラー版は『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』をご覧ください。

## 「ともに学びともに育つ」支援教育について②

### 《通級指導教室(おおきな木)について》

通級指導教室は、支援学級と同じように『個別性の高い指導』を行いますが、在籍条件や教育課程の編成、教師1人が担当する人数などにちがいががあります。

支援学級(みつばち学級)	通級指導教室(おおきな木)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援学級に在籍</li> <li>・支援学級は一日のうちの多くの場面で支援を必要とする児童が対象。場合によっては、学年を下げて学習するなどの児童に合わせて<b>特別の教育課程を編成</b>して個に応じた自立活動を行う。</li> <li>※障害の種別によって1学級につき1人の支援担当が配置。<b>教師1人あたり最大8人</b>の指導を1週間の間で行う。</li> <li>・<b>1年を通して在籍が条件</b> (年度途中での入級・退級は不可)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常学級に在籍</li> <li>・通級指導教室は障害の特性等により自立活動を必要とするが、<b>特別の教育課程を編成する必要はない。</b> (通級での別室での自立活動の指導の日安が、週1～8単位時間以内)</li> <li>※豊中市では全小中学校に通級指導教室と通級指導教室担当教員が設置。<b>教師1人あたり最大13人</b>の指導を1週間で行う。(放課後も指導することがあります)</li> <li>・<b>年度途中で入級・退級が可能</b></li> </ul>

※1人の児童に対して1人の支援担任・通級指導担当が配置されるわけではありません。

### 《通級指導教室『おおきな木』の指導について》

●通級指導教室では、週に1時間から8時間、授業時間または放課後の時間を活用し、自立活動を継続して学習します。

(例えば)

- ・**ソーシャルスキルトレーニング(相手に対する振る舞いやものの言い方)**
  - 3. 人間関係の形成
  - 6. コミュニケーション
- ・**ビジョントレーニング(眼球の動き・空間認知・目と手足の動き・脳の活性化)**
  - 4. 環境の把握
  - 2. 心理的な安定
  - 5. 身体の動き
- ・**体幹トレーニング(トランポリンやバランスボードなど、体を動かす運動)**
  - 5. 身体の動き
  - 1. 健康の保持
  - 2. 心理的な安定
- ・**その他(読む力、聞く力、話す力などのトレーニング)**

※学習の遅れの教科の学習は行いません。

※通常学級の授業を通級指導に換えるときには、その授業の補完を行います。

### 《10月8日(水)の庄内よつば学園開校に向けての集団登校・旗当番(通学路)説明会について》

10月8日(水)の人権参観の後は、本校の教職員も人権講演会に参加します。よって、庄内よつば学園開校に向けての集団登校・旗当番(通学路)説明会までの約1時間、保護者の方は校舎内で待機することができません。ご了承ください。お時間のある方はぜひ人権講演会からそのまま説明会にご参加ください。現在、約20名の参加申し込みがあります。あと20～30名ほど参加できますので、本日配信されたコドモンから参加申し込みをお願いします。

### 《9月11日(木)に学校公開を行いました》

本校は「令和8年度大阪府スクールエンパワーメント推進事業」の指定を受けており、担当の中村先生を中心に学力向上と小中連携の取り組みを進めています。

9月11日(木)にこれまでの取り組みや授業の様子を公開し、豊中市教育長をはじめ、豊中市教育委員会の指導主事、よつば学園校区の小中学校の教員、豊中市内の学力向上担当教員、他の市町村の教職員など、180名ほどの参加がありました。中には八尾市から参加された方もいるなど、本校の取り組みにたくさんの方が興味を持ってもらっていることを実感しました。授業後は本校の教員と授業を見学した方が勉強会を行い、最後は全体会として中京大学の泰山教授に講演をしてもらいました。講演の中でいただいた指導助言やアドバイス、アンケート結果などは今後活かしながら、さらなる取り組みを進めていきたいと思っております。



## 豊中市の通級 小学校「おおきな木」 中学校「ひろがり」

このような子どもたちが学んでいます

#### 【対人関係や行動面、学習面】

- ・友だちとコミュニケーションがとれずトラブルになることがある
- ・落ち着きがなく、授業に集中しにくい

#### 【ことばの面】

- ・発音が気になる
- ・ことばがつまって、なめらかに話せない
- ・ことばに関して気がかり

⇒指導の内容は、課題に応じたソーシャルスキルトレーニングなど



「消しゴムかして」「いいよ」「ありがとう」のやりとりができない...

「さかな」と言いたいのに、「たかな」になってしまう...